

スタックウルトラファイラー

超高強度コンクリート・仲介接着材(カチオン系)

■特長

1. JIS A 6916(C-2)認証製品です。
2. 難接着な高強度コンクリートへの接着性に優れており、仲介接着材としてご使用頂けます。
3. 再乳化形粉末樹脂を混入していますので、水練りでご使用頂けます。
4. 内外壁面で新築及び改修使用として適応可能な、カチオン系の万能ファイラーです。
5. 徹底された品質管理の下で製造していますので、常に安定した性能が得られます。

■用途

- 超高強度コンクリートへの仲介接着材
- 改修工法の仲介接着
- 各種仕上材の下地調整

■適用下地

コンクリート(超高強度コンクリートを含む)
PC板、ALCパネル、コンクリートブロック など

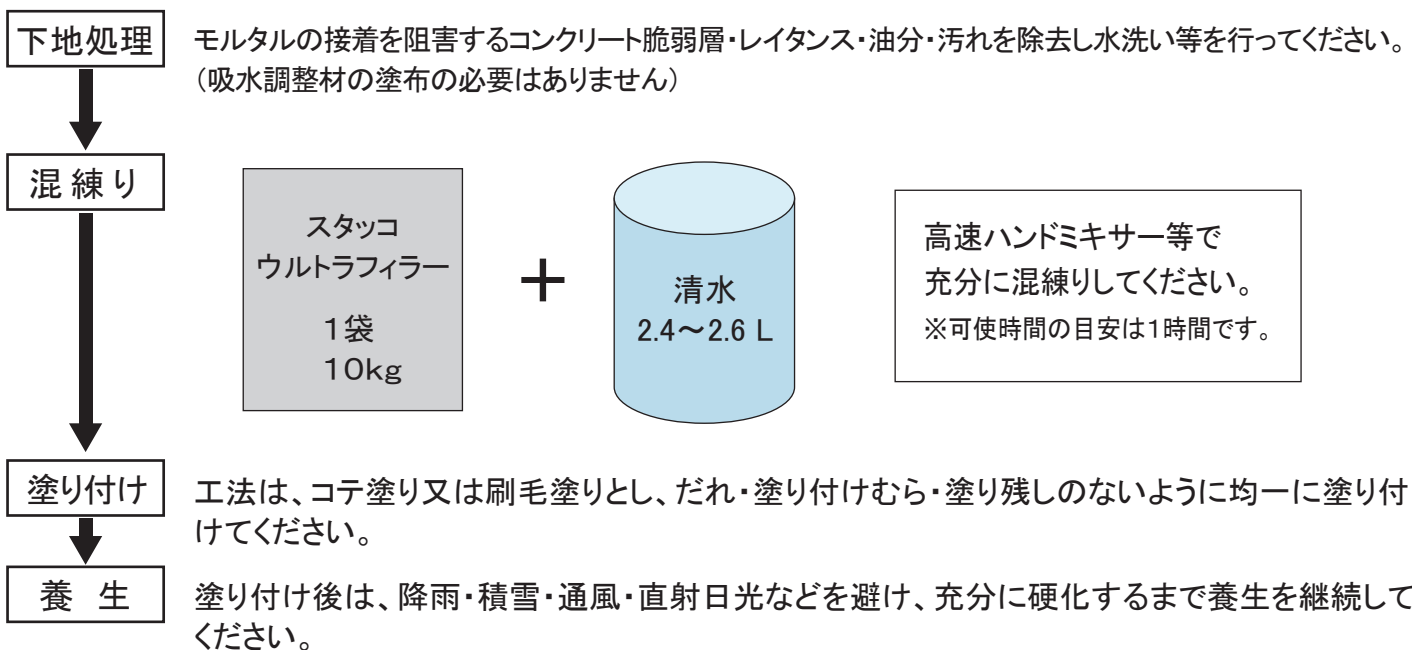
■適用仕上げ

セメントモルタル、仕上塗材、磁器タイル など

■標準仕様

	加水量	塗厚	標準施工面積
仲介接着材(万能ファイラー) スタックウルトラファイラー (スタックウルトラモルタル・下塗材)	粉体 10kg 上水道水 2.4~2.6L	約 1mm	練り上り容量 6.7L (厚さ1mm 6.7㎡)

■施工方法



■性能

●JIS A 6916(C-2)に準拠

試験項目		単位	試験結果	規格(JIS A 6916)
				C-2
単位容積		kg/L	1.87	—
軟度変化		%	4.7	—20 ~ 20
耐ひび割れ性		—	ひび割れの発生なし	ひび割れないこと
耐衝撃性		—	割れ及びはがれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと
付着強さ	標準養生	N/mm ²	2.5	1.0以上
	低温養生	N/mm ²	2.6	0.7以上
吸水量		g	0.6	1以下
耐久性	仕上材が 複層仕上塗材 (RE)	外観	—	割れ・膨れ及び剥がれなし
		付着強さ	N/mm ²	2.0
				割れ・膨れ及び剥がれがないこと
				1.0以上

●各種コンクリート面への接着強度(建研法)

下地の種類	養生条件	接着強度(N/mm ²)	破断部位(%)
普通強度コンクリート (Fc=30N/mm ²)	標準養生(材齢14日)	3.06	下地凝集:100
	温冷繰り返し(10サイクル)	2.70	下地凝集:80、材料凝集:20
普通強度コンクリート (Fc=60N/mm ²)	標準養生(材齢14日)	2.49	下地凝集:33、材料凝集:67
	温冷繰り返し(10サイクル)	2.61	下地凝集:27、材料凝集:73
超強度コンクリート (Fc=100N/mm ²)	標準養生(材齢14日)	2.63	材料凝集:100
	温冷繰り返し(10サイクル)	2.35	下地凝集:7、材料凝集:93

■ホルムアルデヒド放散等級数

日本建築仕上材工業会登録	
表示登録番号	1606016
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆

■荷姿

10kg / 袋入り



施工上の注意

●現場で水以外は混入しないでください。●清水は、上水道水を使用してください。●塗り付け施工からモルタルが硬化するまで気温3℃以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行ってください。●直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工ではシート等で養生を行ってください。●練り混ぜた材料は、1時間以内に使用してください。●直射日光下及び3℃以下での保管は避けてください。●湿気や雨掛かりに注意して保管してください。

安全上の注意

●取り扱う際は、保護具(保護メガネ、保護手袋等)を着用してください。●取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄してください。●材料が目に入った場合は直ちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けてください。●セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこす恐れがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、速やかに医師の診断を受けてください。●飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ、医師の診断を受けてください。●漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染する恐れがありますので充分注意してください。●廃棄は、産業廃棄物として処理してください。


菊水化学工業株式会社 問合せ窓口 ☎ 0748-77-3155
 ホームページ ▶ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



札幌 ☎ 0133-62-5580 金沢 ☎ 076-290-2256 広島 ☎ 086-244-3711
 仙台 ☎ 022-706-5710 松本 ☎ 0263-30-1562 福岡 ☎ 092-433-6262
 北関東 ☎ 0280-98-5232 静岡 ☎ 054-655-5150 鹿児島 ☎ 099-222-5139
 東京 ☎ 03-3981-2500 名古屋 ☎ 0568-69-5200
 横浜 ☎ 045-595-1550 大阪 ☎ 06-7668-5320
 新潟 ☎ 025-364-6066 岡山 ☎ 086-244-3711

●このパンフレットは2024年10月の情報により作製しております。
 ●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。